



ケンプンスイッチ

4月号

SDGsに貢献するエコな素材 ～石灰石生まれの「LIMEX」

今は、社会の課題といかに関わっているのかが、企業に問われる時代。とりわけSDGs対策などの環境経営には明快な対応が求められます。たとえば企業とお客さまをつなぐ広報・販促などの紙媒体に、SDGsに対応した用紙を使用する。それだけでお客さまに、環境意識の高さをアピールすることができます。

そんな用途にオススメなのが、石灰石を原料とした、紙・プラスチックの代わりとなる新素材・LIMEX(ライメックス)です。LIMEXには「水と木をほぼ使わない」「高い耐久性と耐水性」「アップサイクルが可能」などの特徴があり、森林や水資源の保護、石油由来樹脂の削減につながります。つまり、「海洋プラスチック問題」や、「気候変動問題」をはじめとした環境問題の解決の糸口になると期待されているのです。

また、紙とプラスチック両方の代替になるため、名刺やチラシ、ポスターなどの紙製品の代替としてだけでなく、ボールペンやクリアファイル、マスクケースなどのプラスチック製品の代替にすることもでき、活躍の幅が広い素材です。興味を持たれましたら、お気軽に研文社にお問い合わせください。

